

## 素朴な疑問：40トンヘッドの点検方法を教えて

答え：ダイスを装着し、作動させ、下記項目について確認する。

1. 外部に油漏れが発生していないか。  
油漏れが発生している場合はパッキン類の損傷、緩みが発生している可能性があります。



写真1：40トンヘッド

2. ダイスがスムーズに着脱出来るか  
スムーズでない時はダイス挿入部分の変形や破損の可能性があります。



写真2：ダイス着脱

※点検方法詳細は弊社発行取扱説明書を参照願います。

3. ピストンの動きがスムーズか。  
スムーズに出ない場合はピストンやシリンダが偏摩耗していることがあります。

4. ピストンが完全に戻るか  
ピストンが完全に戻らない場合はコネクタをセット出来ない可能性があります。



ピストンが完全に戻っていない。

写真3：ラム戻り不良

5. ダイスを取り付けてカラ圧縮をしたとき、上下のダイスがパッティングするか。  
ピストン部分が正常に動作しないため、必要なピストンストロークが確保出来ず、圧縮不足になる可能性があります。

**重要！** 本工具は、出力が高いため、出力点検ゲージを使用することが出来ませんのでこの点検が出力点検の替わりになります。

6. 油圧源の発生圧力が規定値内であるか。  
油圧源の圧力が規定値に達していない場合、圧縮不足になります。

圧力規定値：65.2MPa～72.0MPa（665kgf/cm<sup>2</sup>～735kgf/cm<sup>2</sup>）